



朝会での話を簡潔にまとめて紹介します。

6月4日 「4匹のカエル」

6月最初の朝会です。1学期の折り返し地点ですね。

校長先生のお家の近くには田んぼがあるので、最近、雨が降る前や夜に、カエルの鳴き声が聞こえてくるようになりました。皆さんの家の辺りではどうでしょうか？

今日は、田んぼではなく、皆さんの教室に住んでいるといわれる3匹のカエルのお話をします。

3匹のうち、1匹目のカエルは、「かんがえる」です。

教室は、考える場所です。「考えるの、むずかしい、めんどくさい」とあきらめてしまわずに、先生の質問に対して、じっくり考えたり、友達と話し合ったりして、自分なりに答えをみつけてください。考えることで、自分の脳を鍛え、賢くなっていきます。

勉強だけでなく、生活する中でも、自分の行動がよいことか、悪いことか、考える、考えてから行動するといいですね。

2匹目のカエルは、「まちがえる」です。

教室は、まちがえる場所です。先生の質問に対して、自分なりに考えて、発表した答えが、たとえ、まちがっていたとしても、全然恥ずかしいことはありません。先生も、クラスみんなも受け入れてくれるはずです。まちがえを恐れず、自分の考えや意見をどんどん発表しましょう。

3匹目のカエルは、「ふりかえる」です。

教室は、振り返る場所です。学習でも、「何ができるようになったか」「何がまだ頑張らなければならないことか」、自分を振り返ることは大切です。勉強だけでなく、生活でも同じです。自分の行動を振り返って、「めあては守れているか」「ルールやマナーは守れているか」振り返ることは大切です。

1学期前半をふり返り、「かんがえる」「まちがえる」「ふりかえる」を頭に入れて頑張っていると、1学期の終わりには、カエルの王様になれます。

さて、カエルの王様は何でしょう？（子どもたちからいろいろと意見が出る。）

このカエルの王様を「みちがえる」と言います。

1学期前半、十分できていなかったなあと思う人もまだまだ大丈夫です。ここから再スタートです。カエルの王様「みちがえる」自分を目指し、頑張ってください。